

3類型	農林水産物	通巻番号	4 - 21 - 032
地域資源名	東濃桧	認定日	平成22年2月16日
地域	岐阜県全域	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名：東濃桧を活用した「ひのき畳」による「畳ベッド」など畳家具の製造販売

会社名：飛騨フォレスト株式会社

所在地：岐阜県下呂市萩原町古関248 - 2

連絡先：TEL：0576 - 52 - 4460

H P：http://www.hida-f.co.jp

FAX：0576 - 52 - 3956

事業概要(新たな活用の視点)

- ・同社は平成7年に設立以来、東濃桧の間伐剤の有効活用を行うため、これをチップ化し畳床とした「ひのき畳」の研究開発および製造販売を営んできた。
- ・住の洋風化にともない畳の需要が伸び悩む中で、生活シーンに「和の空間」を取り込みたいニーズに応え、「ひのき畳」を用いた「畳ベッド」などの畳家具を、新たに開発した。
- ・独自に設計・開発した製造設備を用いてひのきをチップ化して畳を製造し、さらにこれを3.5cmまで薄型化して、ベッドなど家具類に応用する試みは、全国初の取り組みである。



【ひのき畳ベッド】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

- ・チップ化したひのきを畳床に活用することにより、すぐれた調湿効果を発揮する。
- ・フレームや畳表には国産材を活用するとともに、塗料や接着剤についても、安全性に配慮したものを使用している。
- ・フルオーダーのため、どのようなサイズ・重量の対応も可能。

市場性

- ・畳需要は減りつつある一方、生活空間に畳を持ち込みたい、というニーズは増えている。
- ・シックハウスへの関心の高まりから、家具に対する安全面への関心も高まっている。

販路

- ・首都圏を中心に、経済的に余裕があり、かつ和空間を求めるシニア層を主たるターゲットとする。
- ・自社HPに加え、家具小売店・工務店等への販路拡大を図る。



【ひのき畳コーナー】



【独自設計の製造設備】

地域における関係事業者等との連携

- ・下呂木材総合市場を通じ、有償での間伐材の調達。
- ・南ひだ森林組合との連携による、共同での家具製造。
- ・岐阜県内家具メーカーへの一部生産委託。